

# 環境・施設保全で連携

## ZOOMOと川上塗装工業

### 施工はボランティア参加で

盛岡市新庄の市動物公園ZOOMO（辻本恒徳園長）と同市三ツ割の川上塗装工業（川上秀郎社長）は、同園の施設整備や環境保全の啓蒙活動について協力する連携協定を締結した。締結式が12日に同園で開かれ、同園を運営するもりおかパークマネジメントの加藤彰社長と川上社長が協定書に署名した。

川上塗装工業は2020年から「ホワイトルーフプロジェクト」と題し、市内の学童施設の屋根などに、遮熱・断熱性に優れた「ガイナ」という塗料を無償施工する奉仕活動を開始。塗装による省エネ効果が期待でき、地球温暖化防止、環境保全に貢献する狙いがある。



協定書に署名した川上社長、加藤社長（左から）

7月中旬に第一弾を実施予定。材料費を除いた施工費用は川上塗装工業が負担する。施工の際には市民のボランティア参加を募り、環境保全活動の発信と意識啓発を図る。

署名後、川上社長は「子どもたちが笑える未来を残したい私たちと、生物多様性の保全に取り組む（ZOOMOとの）互いの思いがマッチした。取り組みを一度では終わらせずに続け、環境保全について発信していきたい。一緒に地球環境を守り、施設をより良くしていきたい」とあいさつした。

加藤社長は「今回協力をいただき、施設環境の改善を一步ずつ進めていくことができると。ホワイトルーフプロジェクトの色がどっ染まっていくか期待したい。今後もご協力いただければ」と感謝した。

今回の協定に合わせて、両者は「ホワイトルーフプロジェクトwith ZOOMO」を始動させる。昨年4月にリニューアルした同園

では、整備した施設のスロープが滑りやすい、日光で手すりが熱くなるなどの問題が出ていた。プロジェクトでは、ガイナ塗料を当該箇所施工して、施設環境の改善に取り組